

施設等利用給付認定・変更認定申請書

(宛先) 富士見市長

保護者氏名

【申請に当たって同意していただく事項】

- 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
- 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。
- 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
- 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
- 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
- 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。
- 補足給付事業に必要な市町村民税の情報及び世帯情報を見直し、その情報に基づき、決定した内容を施設に提供することがあります。

以上のこととに同意し、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

申請 子ども	ふりがな 氏 名			住所		
保護者 との続柄		生年月日	年 月 日	連絡先	①	□父 □母 □自宅
		マイナンバー			②	□父 □母 □自宅
利用施設 (予定含む)	①			□幼稚園 □認定こども園 □認可外 □一時預かり □病児病後児 □子育て援助活動	②	□幼稚園 □認定こども園 □認可外 □一時預かり □病児病後児 □子育て援助活動
	所在地	市区町村			所在地	
子どもの 世帯員	(ふりがな) 氏 名		続柄	生年月日	住所	
	()			年 月 日	認定希望日の 当年1月1日時点	□現住所と同じ
	マイナンバー				認定希望日の 前年1月1日時点	□現住所と同じ
	()			年 月 日	認定希望日の 当年1月1日時点	□現住所と同じ
	マイナンバー				認定希望日の 前年1月1日時点	□現住所と同じ
	()			年 月 日	認定希望日の 当年1月1日時点	□現住所と同じ
	マイナンバー				認定希望日の 前年1月1日時点	□現住所と同じ
()			年 月 日	認定希望日の 当年1月1日時点	□現住所と同じ	
マイナンバー				認定希望日の 前年1月1日時点	□現住所と同じ	
()			年 月 日	認定希望日の 当年1月1日時点	□現住所と同じ	
マイナンバー				認定希望日の 前年1月1日時点	□現住所と同じ	

認定希望日（施設利用開始日） 年 月 日

認定種別	<input type="checkbox"/> 【1号】 保育の希望なし …記入は以上です。
	保育の希望あり …就労等の理由で預かり保育事業や認可外保育施設等を利用する方
	<input type="checkbox"/> 【2号】 認定希望日時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している。
<input type="checkbox"/> 【3号】 認定希望日時点で満3歳に達する日から最初の3月31日までの間にあり、市区町村民税非課税世帯に該当する。	

→ 2・3号にチェックした方は、下記太枠内を記入し、保育が必要な理由の証明書（就労証明書等）を添付してください。

保育の利用 を必要とする 理由	続柄	必要とする理由				備考
		□就労	□疾病・障害	□介護等	□災害復旧	
	□求職活動	□就学	□その他（ ）			
	□就労	□疾病・障害	□介護等	□災害復旧		
	□求職活動	□就学	□その他（ ）			

記入例

令和7年4月1日

施設等利用給付認定・変更認定申請書

(宛先) 富士見市長

保護者氏名

富士見 太郎

この申請書は、申請する子どもごとに必要になります。

施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。

認定種別を変更する場合(1号⇒2号など)は、この申請書を記入・提出してください。

提供者に支給される場合があ

4. 新年度 4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に限らず、子ども・子育て支援法第30条の第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設（企業主導型保育事業）の利用がある場合は、本認定の申請はできません。
7. 補足給付事業に必要な市町村民税の情報及び世帯情報を見直し、その情報に基づき、決定した内容を施設に提供することができます。

以上のこととに同意し、子ども・子育て支援法第30条の第5項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

申請 子ども	ふりがな 氏名	ふじみ はなこ 富士見 花子		住所	富士見市〇〇〇-〇-〇 〇〇マンション 〇〇〇号室	
保護者 との続柄	子	生年月日 マイナンバー	〇〇年〇〇月〇〇日	連絡先	① 〇九〇-〇〇〇-〇〇〇 ② 〇八〇-〇〇〇-〇〇〇	父 母 自宅 父 母 自宅

利用施設 (予定含む)	① 〇〇幼稚園 所在地 富士見 (市区町村)	② 幼稚園 認定こども園 認可外 一時預かり 病児病後児 子育て援助活動	③ 幼稚園 認定こども園 認可外 一時預かり 病児病後児 子育て援助活動
----------------	---------------------------------	--	--

子どもの 世帯員	(ふりがな) 氏名	続柄	(下記認定種別2・3号を選択した方) 認可外保育施設等を併用している場合は、記入してください。 なお、通っている幼稚園及び認定こども園(教育部分)の 預かり保育事業が基準未満の場合は、併用分も無償化の対象となります。 詳しくは保育課までお問い合わせください。		
	(ふじみ たろう) 富士見 太郎 マイナンバー	父	前年1月1日時点	✓現住所と同じ	
	(ふじみ ふじこ) 富士見 藤子 マイナンバー	母	〇〇年〇〇月〇〇日	認定希望日の 当年1月1日時点	✓現住所と同じ
	(ふじみ いちろう) 富士見 一郎 マイナンバー	兄	認定希望日の 前年1月1日時点	↑現住所と同じ	
	() マイナンバー	○	認定希望日の 前年1月1日時点	✓現住所と同じ	
新入園児:4月1日 年度途中の転入(施設が変わらない場合):転入日が属する日の翌月1日 年度途中の入園:入園日 1号→2号の変更:保育の必要性が生じた日(就労の場合は就労開始日)					
			前年1月1日時点	□現住所と同じ	

認定希望日(施設利用開始日)		令和7年4月1日	就労等を理由に預かり保育を利用しない方			
認定種別	<input type="checkbox"/> 【1号】 保育の希望なし …記入は以上です。			就労等を理由に預かり保育を利用しない方		
	保育の希望あり …就労等の理由で預かり保育事業や認可外保育施設等を利用する方					
	<input checked="" type="checkbox"/> 【2号】 就労等を理由に、幼稚園及び認定こども園(教育部分)の預かり保育や認可外保育施設を 利用する方は、2号または3号にチェックしてください。 3歳児クラス以上の方であれば2号に当たります。 ※いわゆる満3歳児クラスに通う方は、非課税世帯であれば3号に該当します。			就労等を理由に、幼稚園及び認定こども園(教育部分)の預かり保育や認可外保育施設を 利用する方は、2号または3号にチェックしてください。 3歳児クラス以上の方であれば2号に当たります。 ※いわゆる満3歳児クラスに通う方は、非課税世帯であれば3号に該当します。		

保育の利用 を必要とする 理由	続柄	必要とする理由				備考
	父	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 □求職活動	□疾病・障害 □就学	□介護等 □その他()	□災害復旧	
母	<input checked="" type="checkbox"/> 就労 □求職活動	□疾病・障害 □就学	□介護等 □その他()	□災害復旧		